

シートカバーの老舗フクシンが 車載用防災用品をリニューアル！

災害時だけでなく、運行中のトラブルや救急セットの役割も果たせる万能セット！

2023年は、関東大震災から100年。東日本大震災の教訓を忘れないためにも、タクシー座席用シートカバーの老舗である株式会社フクシンが、車載用防災用品をリニューアル販売！ 抗菌・抗ウイルス加工シートカバーで座席の清潔さを保つだけでなく、タクシーの“公共交通機関”としての価値も創造する。

車載用防災用品リニューアルの背景

シートカバーリースなどを手掛ける株式会社フクシン（千葉県市川市、代表取締役社長 金沢剛純）は、2023年3月11日にリニューアルした車載用防災用品の販売を開始する。旧車載用防災用品を10年前に制作してから、初めてのリニューアル。災害時だけでなく、公共交通機関としての役割を果たせるよう、身近なトラブルやタクシーだからこそのお困りごとにも対応できるセット内容となっている。

厳選した商品をセットした「スタンダードセット」（税込4,180円）と、全ての商品をセットした「プレミアムセット」（税込5,280円）の2種類展開で、防災専門家の意見の基、不測の事態にも対応できるよう、これまでの車載用防災用品には入っていなかった飲料水や食品、生理用品、脱出ハンマーなどを組み込んだ。

- 公共交通機関として災害だけではなく運行中のトラブルにも役立つ商品のセット
- 防災用品だけではなく、救急セットの役割も果たせる商品のセット
- 座席の下に入れることで、緊急時にすぐに取り出せるサイズ

以上3つのコンセプトのもと、プロジェクトチームで新たな車載用防災用品を開発した。



※写真はプレミアムセット

フクシンの新たな挑戦

株式会社フクシンは、1911年（明治44年）浅草で布団商として創業。1979年（昭和54年）シートカバーリース業を開始以降、様々な事業を展開している。2015年12月には、シートカバーの洗濯や製作の様子がテレビ番組で紹介された。今回の車載用防災用品リニューアルプロジェクトは、主に入社1・2年目の新入社員が手掛けている。これには、若手への期待・潜在能力を引き出すために、新しいサービス創出に携わり、ありとあらゆることを広く経験し、失敗を恐れずチャレンジして欲しいという金沢社長の思いが込められている。

車載用防災用品で描く未来

お客様の大切な命をお預かりし、安全で快適に目的地までお送りする乗務員さんのお手伝いをしたい！という思いから、公共交通機関として、災害だけではなく運行中のトラブルにも役立つ商品を集めて開発した。【もしもの時にも、困った時にもこれ1つで安心】な新たな車載用防災用品は、タクシー乗務員さんと、乗車するお客様に安心をお届けできるだろう。

これまで社長や営業部が培ってきた、タクシー会社様や乗務員さんとの信頼関係と、新入社員の新しい視点を新たに取り入れて誕生した、新しい車載用防災用品。これからもフクシンは新しい風を吹かせながら挑戦を続けていく。

<お問い合わせ先>

株式会社フクシン 〒272-0146 千葉県市川市広尾 1-6-32 TEL：047-357-7261 / FAX：047-358-9365

e-mail：bousai@fukusin.co.jp（担当：中村）



※座席の下に収納可能

サイズ：縦19×横26×高さ7cm

